

(参考)

2022年3月期 第1四半期連結決算概要

2021年8月5日

三井化学株式会社

(単位：億円)

1. 損益状況

	2021年3月期 第1四半期	2022年3月期 第1四半期	増減	2021年 3月期実績	2022年3月期業績予想 (8/5発表値)	
					2Q累計	通期
売上収益	2,545	3,706	1,161	12,117	7,600	14,900
コア営業利益	6	519	513	851	860	1,410
営業利益	△0	532	532	781	830	1,390
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	△23	426	449	579	620	995
為替レート(円/US\$)	108	110	2	106	110	—
国産ナフサ価格(円/KL)	24,900	47,700	22,800	31,300	50,350	—

2. セグメント別売上収益・コア営業利益

・売上収益

(単位：億円)

	2021年 3月期 第1四半期	2022年 3月期 第1四半期	増減			2021年 3月期実績	2022年3月期業績予想 (8/5発表値)	
			計	数量差	価格差		2Q累計	通期
モビリティ	583	964	381	289	92	3,155	2,050	4,100
ヘルスケア	289	412	123	121	2	1,439	800	1,600
フード&パッケージング	454	535	81	77	4	1,977	1,080	2,260
基盤素材	1,186	1,762	576	121	455	5,414	3,600	6,800
その他	33	33	0	—	0	132	70	140
合計	2,545	3,706	1,161	608	553	12,117	7,600	14,900

・コア営業利益

(単位：億円)

	2021年 3月期 第1四半期	2022年 3月期 第1四半期	増減				2021年 3月期実績	2022年3月期業績予想 (8/5発表値)	
			計	数量差	交易条件	固定費他		2Q累計	通期
モビリティ	23	134	111	66	42	3	302	255	490
ヘルスケア	14	60	46	69	△6	△17	199	100	215
フード&パッケージング	44	70	26	36	△13	3	220	135	270
基盤素材	△63	267	330	31	243	56	196	410	530
その他	△2	△5	△3	—	—	△3	△11	△10	△20
全社費用等	△10	△7	3	—	—	3	△55	△30	△75
合計	6	519	513	202	266	45	851	860	1,410

3. 財政状態計算書

(単位: 億円)

	資産の部				負債及び資本の部		
	2021/3末	2021/6末	増減		2021/3末	2021/6末	増減
流動資産	7,876	8,431	555	有利子負債	5,638	5,889	251
有形固定資産 及び使用権資産	5,020	4,992	△28	その他負債	3,122	3,173	51
のれん及び 無形資産	208	208	△0	親会社の所有者に 帰属する持分	6,079	6,450	371
非流動の その他の資産	2,477	2,629	152	非支配持分	742	748	6
資産計	15,581	16,260	679	負債資本計	15,581	16,260	679
				(NET D/Eレシオ)	(0.60)	(0.58)	(△0.02)

4. キャッシュ・フロー

(単位: 億円)

	2021年3月期 第1四半期	2022年3月期 第1四半期	増減	2021年 3月期実績	2022年3月期 業績予想 (8/5発表値) 2Q累計
営業キャッシュ・フロー	503	287	△216	1,743	970
投資キャッシュ・フロー	△249	△231	18	△775	△650
(フリーキャッシュ・フロー)	(254)	(56)	(△198)	(968)	(320)
財務キャッシュ・フロー	412	137	△275	△690	△260
その他	△4	4	8	36	0
現預金等増減	662	197	△465	314	60
現預金等残高	2,308	2,157	△151	1,960	

現預金等は連結財政状態計算書の「現金及び現金同等物」と一致しています。



2022年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2021年8月5日

上場会社名 三井化学株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4183 URL <https://jp.mitsuichemicals.com/jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋本 修
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレートコミュニケーション部長 (氏名) 井上 純一 TEL 03-6253-2100
 四半期報告書提出予定日 2021年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2022年3月期第1四半期の連結業績 (2021年4月1日～2021年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		コア営業利益		営業利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	370,591	45.6	51,940	—	53,227	—	45,660	—	42,624	—	50,097	—
2021年3月期第1四半期	254,484	△26.2	583	△97.6	△48	—	△2,326	—	△2,318	—	2,631	△69.7

(参考) 税引前四半期利益 2022年3月期第1四半期 51,885百万円 2021年3月期第1四半期 △546百万円
 コア営業利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益 (非経常項目) を除いて算出しております。

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	217.53	—
2021年3月期第1四半期	△12.16	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2022年3月期第1四半期	1,626,036	719,875	645,058	39.7
2021年3月期	1,558,125	682,157	607,921	39.0

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	50.00	—	50.00	100.00
2022年3月期	—	—	—	—	—
2022年3月期 (予想)	—	55.00	—	55.00	110.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2022年3月期の連結業績予想 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		コア営業利益		営業利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	760,000	41.5	86,000	363.0	83,000	363.7	67,500	512.5	62,000	545.7	316.38
通期	1,490,000	23.0	141,000	65.6	139,000	78.0	110,000	71.3	99,500	71.9	507.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）、除外 ー社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期1Q	204,608,615株	2021年3月期	204,608,615株
② 期末自己株式数	2022年3月期1Q	8,666,852株	2021年3月期	8,664,390株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年3月期1Q	195,942,753株	2021年3月期1Q	190,696,955株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載の業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。従いまして、実際の業績等は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提条件その他関連する事項については、【添付資料】4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	9
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報)	13
(重要な後発事象)	14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(全般的状況)

当第1四半期連結累計期間(2021年4月1日～2021年6月30日の3ヶ月間。以下「当四半期」といいます。)における事業環境は、新型コロナウイルス感染症の世界的大流行は続いているものの、先進国を中心とするワクチンの普及とともに景気持ち直しの動きが見られ、回復傾向が続きました。日本経済においても、新型コロナウイルス感染症の影響は続いているものの、製造業を中心に景気持ち直しの動きが見られました。

このような情勢のもとで、当社グループの当四半期の業績は以下のとおりとなりました。

なお、当社は経営指標の一つとしてコア営業利益を採用しております。コア営業利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益(非経常項目)を除いて算出しております。

(単位:億円)

	売上収益	コア営業利益	営業利益	親会社の所有者に帰属する四半期利益
当四半期	3,706	519	532	426
前年同四半期	2,545	6	△0	△23
増減額	1,161	513	532	449
増減率(%)	45.6	—	—	—

売上収益は、前年同四半期に比べ1,161億円増(45.6%増)の3,706億円となりました。これは、経済活動の再開に伴う需要回復により各セグメントにおいて販売数量が増加したことに加え、ナフサなどの原燃料価格の上昇に伴う販売価格上昇の影響があったことなどによるものです。

コア営業利益は、前年同四半期に比べ513億円増の519億円となりました。これは、ビスフェノールAなどの市況が上昇したことによる交易条件の改善に加え、各セグメントにおける販売数量の増加や持分法投資損益の改善があったことなどによるものです。

営業損益は、コア営業利益の増加に伴い、前年同四半期に比べ532億円改善の532億円となりました。

金融損益は、為替差損益が改善したものの、前年同四半期に計上した貸倒引当金の戻入益がなくなったことなどにより、前年同四半期に比べ8億円悪化の13億円の損失となりました。

以上により、**税引前四半期損益**は、前年同四半期に比べ524億円改善の519億円となりました。

親会社の所有者に帰属する四半期損益は、前年同四半期に比べ449億円改善の426億円となり、基本的1株当たり四半期利益は217.53円となりました。

当四半期のセグメント別の状況は、次のとおりです。

(モビリティ)

当セグメントの売上収益は、前年同四半期に比べ381億円増の964億円、売上収益全体に占める割合は26%となりました。また、コア営業利益は、主にグローバルな自動車生産台数の回復等により、前年同四半期に比べ111億円増の134億円となりました。以上により、セグメント全体では、増収・増益となりました。

エラストマー、機能性コンパウンド及び**海外ポリプロピレン・コンパウンド**事業は、需要の回復に的確に対応し、販売が堅調に推移しました。

機能性ポリマーは、ICT(情報通信技術)関連需要に的確に対応し、販売が堅調に推移しました。

ソリューション事業は、新型コロナウイルス感染症の影響による試作・開発案件の延期等が長期化し、販売は前年同四半期並で推移しました。

(ヘルスケア)

当セグメントの売上収益は、前年同四半期に比べ123億円増の412億円、売上収益全体に占める割合は11%となりました。また、コア営業利益は、主にビジョンケア材料の販売が堅調に推移したことにより、前年同四半期に比べ46億円増の60億円となりました。以上により、セグメント全体では、増収・増益となりました。

ビジョンケア材料のメガネレンズ用材料は、需要の回復に的確に対応し、販売が堅調に推移しました。

不織布は、マスク向けの販売は堅調に推移したものの、医療用ガウン向けの販売は減少しました。

歯科材料は、需要の回復に的確に対応し、欧州を中心に販売が堅調に推移しました。

(フード&パッケージング)

当セグメントの売上収益は、前年同四半期に比べ81億円増の535億円、売上収益全体に占める割合は14%となりました。また、コア営業利益は、主に農薬及びコーティング・機能材の販売が堅調に推移したことにより、前年同四半期に比べ26億円増の70億円となりました。以上により、セグメント全体では、増収・増益となりました。

コーティング・機能材は、需要の回復に的確に対応し、販売が堅調に推移しました。

機能性フィルム・シートは、ICTを中心とした産業用フィルム分野において販売が堅調に推移しました。

農薬は、海外の販売が堅調に推移しました。

(基盤素材)

当セグメントの売上収益は、前年同四半期に比べ576億円増の1,762億円、売上収益全体に占める割合は48%となりました。また、コア営業損益は、ビスフェノールA等の海外市況の影響及びナフサ等原料価格上昇に伴う在庫評価益等により、前年同四半期に比べ330億円改善の267億円となりました。以上により、セグメント全体では、増収・増益となりました。

ナフサクラッカーの稼働率は、川下製品の需要回復により高水準で推移しました。また、**ポリプロピレン**は国内需要が回復し、販売が堅調に推移しました。

(その他)

当セグメントの売上収益は、前年同四半期並の33億円、売上収益全体に占める割合は1%となりました。また、コア営業損失は、前年同四半期に比べ3億円悪化の5億円の損失となりました。

(2) 財政状態に関する説明**(資産、負債、資本の状況)**

当四半期末の**資産合計**は、前期末に比べ679億円増の1兆6,260億円となりました。

当四半期末の**負債合計**は、前期末に比べ302億円増の9,062億円となりました。また、**有利子負債**は251億円増の5,889億円となりました。この結果、資産合計に対する有利子負債の比率は前期末並の36.2%となりました。

当四半期末の**資本合計**は、前期末に比べ377億円増の7,198億円となり、**親会社所有者帰属持分比率**は前期末に比べ0.7ポイント増の39.7%となりました。

以上により、当期末の**ネットD/Eレシオ(ネット有利子負債(有利子負債－現預金・長期性預金)／親会社の所有者に帰属する持分)**は、前期末に比べ0.02ポイント減の0.58となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当四半期の現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前期末に比べ197億円増加し、当四半期末には2,157億円となりました。

・営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によって得られた資金は、前年同四半期に比べ216億円減の287億円となりました。これは主に、税引前四半期損益の改善があったものの、運転資本が増加したことなどによるものです。

・投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によって使用された資金は、前年同四半期に比べ18億円減の231億円となりました。

・財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によって得られた資金は、前年同四半期に比べ275億円減の137億円となりました。これは主に、有利子負債の借入額が減少したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年8月5日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり、第2四半期連結累計期間及び通期業績予想について見直しを行っております。

(業績の見直し)

業績予想の修正にあたり、第2四半期連結累計期間の為替レートは110円/\$、国産ナフサ価格は50,350円/KLを前提としております。

第2四半期連結累計期間につきましては、ビスフェノールA等の海外市況が期初時点の想定を上回って推移していることに加え、各セグメントにおける販売数量が経済活動の再開に伴い期初時点の想定を上回って増加すると見込まれることから、各利益段階において前回発表予想値を上回る見通しです。

通期の業績予想につきましては、本決算短信公表時点では第2四半期連結累計期間の連結業績予想の修正分のみを反映しております。

(単位：億円)

	売上収益	コア営業利益	営業利益	親会社の所有者に帰属する当期利益
第2四半期連結累計期間	7,600	860	830	620
通期	14,900	1,410	1,390	995

(セグメント別の見直し)

セグメント別の見直しは、以下のとおりであります。

(単位：億円)

	売上収益						
	モビリティ	ヘルスケア	フード&パッケージング	基盤素材	その他	全社費用等	合計
第2四半期連結累計期間	2,050	800	1,080	3,600	70	—	7,600
通期	4,100	1,600	2,260	6,800	140	—	14,900

(単位：億円)

	コア営業利益						
	モビリティ	ヘルスケア	フード&パッケージング	基盤素材	その他	全社費用等	合計
第2四半期連結累計期間	255	100	135	410	△10	△30	860
通期	490	215	270	530	△20	△75	1,410

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	195,987	215,682
営業債権	285,846	293,636
棚卸資産	258,814	285,564
その他の金融資産	27,176	31,606
その他の流動資産	15,230	16,589
小計	783,053	843,077
売却目的で保有する資産	4,519	—
流動資産合計	787,572	843,077
非流動資産		
有形固定資産	455,749	456,255
使用権資産	46,211	42,986
のれん	1,123	1,120
無形資産	19,678	19,656
投資不動産	23,222	23,222
持分法で会計処理されている投資	97,509	111,539
その他の金融資産	57,463	57,255
退職給付に係る資産	55,059	56,646
繰延税金資産	9,333	9,295
その他の非流動資産	5,206	4,985
非流動資産合計	770,553	782,959
資産合計	1,558,125	1,626,036

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務	119,712	137,880
社債及び借入金	216,721	215,903
未払法人所得税	6,195	6,576
その他の金融負債	84,242	78,944
引当金	1,157	1,205
その他の流動負債	37,736	28,957
小計	465,763	469,465
売却目的で保有する資産に直接関連する負債	542	—
流動負債合計	466,305	469,465
非流動負債		
社債及び借入金	293,495	322,974
その他の金融負債	67,722	65,048
退職給付に係る負債	16,384	16,469
引当金	3,698	3,701
繰延税金負債	27,834	27,909
その他の非流動負債	530	595
非流動負債合計	409,663	436,696
負債合計	875,968	906,161
資本		
資本金	125,331	125,331
資本剰余金	74,009	74,009
自己株式	△24,900	△24,909
利益剰余金	424,084	457,430
その他の資本の構成要素	9,397	13,197
親会社の所有者に帰属する持分合計	607,921	645,058
非支配持分	74,236	74,817
資本合計	682,157	719,875
負債及び資本合計	1,558,125	1,626,036

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
売上収益	254,484	370,591
売上原価	△204,709	△271,045
売上総利益	49,775	99,546
販売費及び一般管理費	△47,758	△54,968
その他の営業収益	773	3,037
その他の営業費用	△1,676	△2,171
持分法による投資損益 (△は損失)	△1,162	7,783
営業利益 (△損失)	△48	53,227
金融収益	1,635	750
金融費用	△2,133	△2,092
税引前四半期利益 (△損失)	△546	51,885
法人所得税費用	△1,780	△6,225
四半期利益 (△損失)	△2,326	45,660
四半期利益 (△損失) の帰属		
親会社の所有者	△2,318	42,624
非支配持分	△8	3,036
四半期利益 (△損失)	△2,326	45,660
1株当たり四半期利益 (△損失)		
基本的1株当たり四半期利益 (△損失) (円)	△12.16	217.53

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
四半期利益 (△損失)	△2,326	45,660
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	389	317
確定給付制度の再測定	9,880	613
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	12	△33
純損益に振り替えられることのない項目合計	10,281	897
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△2,652	1,179
キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の純変動の有効部分	176	87
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	△2,848	2,274
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△5,324	3,540
税引後その他の包括利益合計	4,957	4,437
四半期包括利益	2,631	50,097
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	3,076	46,943
非支配持分	△445	3,154
四半期包括利益	2,631	50,097

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				その他の資本の構成要素	
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定
2020年4月1日残高	125,298	79,320	△39,254	359,794	11,894	—
四半期損失(△)	—	—	—	△2,318	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	318	9,886
四半期包括利益合計	—	—	—	△2,318	318	9,886
自己株式の取得	—	—	△643	—	—	—
自己株式の処分	—	△0	1	—	—	—
配当金	—	—	—	△9,551	—	—
非支配持分との取引	—	1,514	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	11,174	△1,288	△9,886
所有者との取引額等合計	—	1,514	△642	1,623	△1,288	△9,886
2020年6月30日残高	125,298	80,834	△39,896	359,098	10,924	—

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	在外営業活動体の換算差額	キャッシ ユ・フ ロー・ヘ ッジの 公正価 値の純 変動の 有効部 分	合計	親会社の所有者に帰属する持分合計		
2020年4月1日残高	△6,591	△1,241	4,062	529,220	80,487	609,707
四半期損失(△)	—	—	—	△2,318	△8	△2,326
その他の包括利益	△4,975	165	5,394	5,394	△437	4,957
四半期包括利益合計	△4,975	165	5,394	3,076	△445	2,631
自己株式の取得	—	—	—	△643	—	△643
自己株式の処分	—	—	—	1	—	1
配当金	—	—	—	△9,551	△3,758	△13,309
非支配持分との取引	—	—	—	1,514	1,285	2,799
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	△11,174	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	—	△11,174	△8,679	△2,473	△11,152
2020年6月30日残高	△11,565	△1,076	△1,717	523,617	77,569	601,186

当第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素	
					その他の包 括利益を通 じて公正価 値で測定す る金融資産	確定給付制 度の再測定
2021年4月1日残高	125,331	74,009	△24,900	424,084	11,606	—
四半期利益	—	—	—	42,624	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	260	607
四半期包括利益合計	—	—	—	42,624	260	607
自己株式の取得	—	—	△9	—	—	—
自己株式の処分	—	—	—	—	—	—
配当金	—	—	—	△9,797	—	—
非支配持分との取引	—	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰 余金への振替	—	—	—	519	88	△607
所有者との取引額等合計	—	—	△9	△9,278	88	△607
2021年6月30日残高	125,331	74,009	△24,909	457,430	11,954	—

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素			親会社の所 有者に帰属 する持分合 計	非支配持分	資本合計
	在外営業活 動体の換算 差額	キャッシ ュ・フロ ー・ヘッジ の公正価値 の純変動の 有効部分	合計			
2021年4月1日残高	△1,497	△712	9,397	607,921	74,236	682,157
四半期利益	—	—	—	42,624	3,036	45,660
その他の包括利益	3,374	78	4,319	4,319	118	4,437
四半期包括利益合計	3,374	78	4,319	46,943	3,154	50,097
自己株式の取得	—	—	—	△9	—	△9
自己株式の処分	—	—	—	—	—	—
配当金	—	—	—	△9,797	△2,573	△12,370
非支配持分との取引	—	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰 余金への振替	—	—	△519	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	—	△519	△9,806	△2,573	△12,379
2021年6月30日残高	1,877	△634	13,197	645,058	74,817	719,875

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益 (△損失)	△546	51,885
減価償却費及び償却費	18,875	19,749
受取利息及び受取配当金	△690	△581
支払利息	1,225	978
持分法による投資損益 (△は益)	1,162	△7,783
営業債権の増減額 (△は増加)	50,613	△7,144
棚卸資産の増減額 (△は増加)	23,629	△26,423
営業債務の増減額 (△は減少)	△38,405	18,665
未払費用の増減額 (△は減少)	△4,928	△5,161
その他	3,805	△9,619
小計	54,740	34,566
利息及び配当金の受取額	2,044	1,684
保険金の受取額	—	478
利息の支払額	△1,109	△960
法人所得税の支払額	△5,419	△7,115
営業活動によるキャッシュ・フロー	50,256	28,653
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△21,056	△23,157
有形固定資産の売却による収入	159	186
無形資産の取得による支出	△411	△783
無形資産の売却による収入	12	1
投資有価証券の取得による支出	△63	△93
子会社の売却による収入	—	5,547
持分法で会計処理されている投資の取得による支出	△2,989	△4,830
持分法で会計処理されている投資の売却による収入	99	—
その他	△606	51
投資活動によるキャッシュ・フロー	△24,855	△23,078

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	17,893	9,022
コマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	20,000	△10,000
長期借入れによる収入	19,574	15,071
長期借入金の返済による支出	△3,216	△812
社債の発行による収入	—	15,000
社債の償還による支出	△71	△71
リース負債の返済による支出	△2,029	△2,449
自己株式の売却による収入	1	—
自己株式の取得による支出	△643	△9
配当金の支払額	△9,551	△9,797
非支配持分への配当金の支払額	△3,526	△2,249
非支配持分への子会社持分売却による収入	2,800	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	41,232	13,706
現金及び現金同等物に係る換算差額	△376	414
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	66,257	19,695
現金及び現金同等物の期首残高	164,571	195,987
現金及び現金同等物の四半期末残高	230,828	215,682

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

①報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結
	モビリティ	ヘルスケア	フード&パッケージング	基盤素材	計				
売上収益									
外部顧客への売上収益	58,291	28,921	45,400	118,539	251,151	3,333	254,484	—	254,484
セグメント間の内部売上収益	1,741	650	406	11,173	13,970	11,327	25,297	△25,297	—
計	60,032	29,571	45,806	129,712	265,121	14,660	279,781	△25,297	254,484
セグメント利益又はセグメント損失(△) (コア営業利益)	2,305	1,383	4,388	△6,256	1,820	△253	1,567	△984	583

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他関連事業等を含んでおります。

2. セグメント損益の調整額△984百万円には、各報告セグメントには配分していない全社費用等△873百万円及び、セグメント間消去取引△111百万円が含まれております。全社費用等は、主に報告セグメントに帰属させることが適当でない一般管理費及び新事業に係る研究開発費等であります。

当第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結
	モビリティ	ヘルスケア	フード&パッケージング	基盤素材	計				
売上収益									
外部顧客への売上収益	96,368	41,209	53,467	176,208	367,252	3,339	370,591	—	370,591
セグメント間の内部売上収益	2,610	778	741	19,488	23,617	14,244	37,861	△37,861	—
計	98,978	41,987	54,208	195,696	390,869	17,583	408,452	△37,861	370,591
セグメント利益又はセグメント損失(△) (コア営業利益)	13,441	5,973	7,004	26,712	53,130	△479	52,651	△711	51,940

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他関連事業等を含んでおります。

2. セグメント損益の調整額△711百万円には、各報告セグメントには配分していない全社費用等△490百万円及び、セグメント間消去取引△221百万円が含まれております。全社費用等は、主に報告セグメントに帰属させることが適当でない一般管理費及び新事業に係る研究開発費等であります。

セグメント利益から、税引前四半期利益への調整は、以下のとおりです。

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
セグメント利益	583	51,940
固定資産処分損	△451	△117
関連事業損失	△2	—
その他	△178	1,404
営業利益 (△損失)	△48	53,227
金融収益	1,635	750
金融費用	△2,133	△2,092
税引前四半期利益 (△損失)	△546	51,885

(重要な後発事象)

該当事項はありません。